**題目　概要集テンプレート**

○技術 技男A、 技術 技子B

所属機関 部署等A、 所属機関 部署等B

1．はじめに

　原稿は令和 3 年度冬季千葉大学技術職員交流研修会(第10回)に参加された方に配布いたします。提出する原稿はWordファイルおよびPDFファイルとし、それぞれ2MB以下として下さい。

2．全体の構成

　１テーマあたり1ページで作成下さい。各箇所の字のフォント・大きさは変えないでください。

3．文章、図、表について

句読点は和文の場合、全角で句点は「。」、読点は「、」とします。欧文の場合は、半角で句点は「. 」、読点は「, 」とします。数字は半角算用数字で表記します。

　図、表は以下に示す例、 表1、 図1のように2段組みの片側1段を使って本文中に表示します。大きな図、表の場合は2段を横に抜いてページ幅いっぱいに表示することも可能です。

表 1　表の挿入例

|  |  |
| --- | --- |
| 運動学　　　　　　　　　　　　 | 設問番号 |
| 　 位置と速度の区別 | 19 |
| 　 加速度と速度の区別 | 20 |
| 　 等加速度による放物軌道 | 12、 14 |



図 1　図の挿入例

　数量は国際単位系を用い、たとえば時間については、 *t* (s) のように表記してください。図はカラーで作成をお願い致します。

4．引用について

　参考文献は予稿の最後にまとめて「参考文献」という見出しの下にまとめてください。本文中では肩付き添字で引用箇所を指示します。本文中に出てきた順に番号をつけます。 たとえば、英文ジャーナル1)、英文書籍2)、和文ジャーナル3、 4)、和文書籍5)などとなります。

5．謝辞

　発表内容について何らかの支援等を受けている場合は、「本活動は〇○の支援を受け行ったものである。」等と記載してください。

**参考文献**

1）D. Hestenes, M. Wells and G. Swackhamer *Phys. Teacher* **30** (1992) 141-158.

2）E. Redish *Teaching Physics with the Physics Suite* Wiley (2003) 21-30.

3） 塚本浩司、樋口幸江、加納誠　日本物理学会誌 **60** (2005) 294-297.

4）川勝博　大学の物理教育　**18** (2012) 130-132.

5） 板倉聖宣 『仮説実験授業のABC』 仮説社 (1977)．

本テンプレートは総合技術研究会2017東京大学の予稿集原稿雛形を改変して作成しております。